

学園通り自治会ミニ文化展

学園通りの皆さんが作成した作品の展示です。子供たちのお菓子の創作展示もあります。みなさんお問い合わせの上ご来場ください。
 会期：12月1日(火)～12月13日(金)
 時間：8:30～21:00
 ただし12/1は13:00から12/13は15:00まで
 会場：夢づくり会館1階 展示コーナー



藤田好弘の地球を歩こう④

お詫言ひ、前号の「地域の安全を願って」の記事の中で誤りがありました。訂正いたします。訂正は左記の通りです。お詫びしてごめんなさい。代表世話人 鈴木憲一郎

「タイタヒル野生動物保護区」アフリカ・ケニア
 国が管理する野生動物保護区では、世界的に希少な動物を保護している。動物園と違って、動物たちが自由に暮らしている。動物園と違って、動物たちが自由に暮らしている。動物園と違って、動物たちが自由に暮らしている。

健康づくりで地域づくり

志戸呂自治会「健康講座」開催される
 志戸呂自治会(佐野昭範会長)は、健康で若々しく過ごせる地域づくりの一環として、「第五回健康講座」を島田市の健康づくり課の協力を得て開催しました。糖尿病や高血圧の予防のためには毎年の健康検診が重要です。今回は四十人余り、市の健康づくり課保健師・青木真理さんによる講演や地元朝比奈信子体育指導員による年齢に応じたストレッチやトラップボウアーの演技などを学びました。
 志戸呂自治会では十二月十三日(日)にも「みんなで健康・冬まつり」を予定しています。問合せ先、四五三三四七 佐野さんまで

恒例 町あげ大会 参加者募集

交通安全・防犯パレード
 みんなで参加して町あげをしよう！
 日時：平成22年1月9日(土) AM10:00～12:00
 雨天順延1月10日(日) 13:30～15:30
 開催場所：文化館
 文化館では展示作品と会場設置のお手伝いを募集しています。☆詳しくはTEL46-0031 金谷コミまで

茶祭り情報

10月23日(金)金谷北支所において、金谷茶まつり本部立ち上げ式が開催され、いよいよ動き出しました。平成22年4月9日(前夜祭)10月11日の祭本番へ向けて金谷地区一丸となって祭を盛り上げていきましょう。

ちょっと一服 お茶祭通信

インフルエンザ予防には急須入れたお茶を！
 お茶の渋み成分のカテキンには抗酸化作用とともに抗菌作用、抗ウイルス作用など様々な生理学的作用があり、インフルエンザウイルスの感染軽減効果が報告されています。カテキンの効果はウイルスの型を問わないこと、新型インフルエンザにも有効性が高いようです。秋から晩秋にかけて摘採された秋冬番茶には、カテキンが多く含まれ、八十度以上のお湯で淹れることにより、茶葉から有効に溶け出すので、熱い湯で入れてから適温に冷ましうがい等に利用すれば、安心・安全・安価なインフルエンザ予防になります。ペットボトルの緑茶よりも急須で淹れたリーフ茶の方が有効成分が多いことが、静岡県環境衛生化学研究所の比較調査(カテキンは五・五倍)で分かっています。地元のお茶を有効活用して健康でありたいですね！

金谷水源地ポンプ所

金谷東一丁目の大井川上水道起業団にある金谷水源地ポンプ所の木造の建物は、戦前の昭和十六年頃、海軍飛行場(大井航空隊)に水道を引くため航空隊が建築したもので、現在も当時のままの状態が残っています。
 二階建てのように見えますが、一階建ての建物です。こちらには、海軍の「海」という字を彫った石の用地杭や、鏝標のバルブ錠なども保存されています。



金谷こころの風景21

文化産業祭も大賑わい！



ふれあい広場
 今年も保・幼・小学校の子供たちや、踊りや歌のグループがステージに立ち、会場は満員！インフルエンザの影響で出演できなかったところもありましたが、空いた時間は「リアル野球盤」の紹介と実演が行われました。また、今回初めて企画した「お楽しみ抽選会」も好評で、最後まで満員のお客さんで盛り上がりました。

お楽しみ抽選会

五和地域交流センターの建設をきっかけに、竹下区をさらに住みやすく活力のある地域にしたいという思いの有志約十名で今年三月にスタートしました。文化産業祭では輪投げが大好評でした。これからのコミュニティの活動に御期待下さい。
 代表 塚本寿夫

2009金谷の秋祭り

今年も金谷の各地域で、秋祭りが行われました。大変な中でも、地域の方たちが大切に守り続けている姿は、元気な金谷の象徴ですね。



白亜大理石地蔵 金谷に新しい名所誕生！

金谷駅近くにある金性寺の境内に、水子・子育地蔵が安置されました。白い大理石では東海初のこと。
 あわせて地蔵約千体が奉納される重宝も完成しました。この階段に、小さなお地蔵様が並んだら、心癒される名所になるかもしれませんね。

